

R6年キャリア教育の取組報告書

(新市中央) 中学校 記載者 (味呑 耕平)

1 キャリア教育に関わる研修について (校内の職員や保護者に向けての研修内容を記載)

(1) 4月研修 (全体)

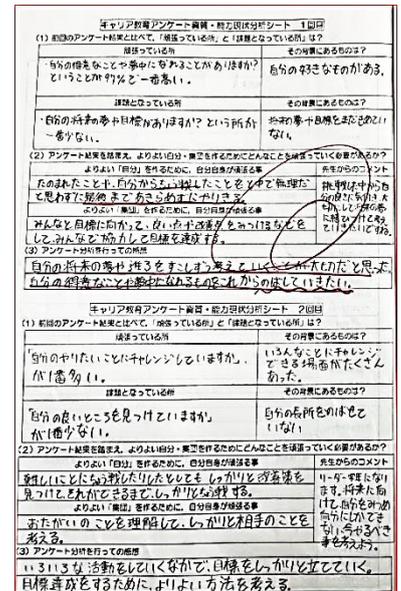
キャリア教育実践の手引きをもとに、取組内容や事例を説明した。また、中心となる活動が多い、総合的な学習の時間の担当を集め、取組内容の引継ぎを行った。

(2) 夏季研修 (学年・教科会)

キャリア教育アンケートの結果を、全国学テ質問紙調査、学びの伸びを図る調査質問紙調査 (調査対象項目) と合わせて、生徒の現状分析を行い、各学年で学年の取組、各教科で授業の取組の改善案を考えた。

(3) 冬季研修 (学年・教科会)

(2) 夏季研修と同様の作業を行った。夏季研修の時のアンケート結果と12月時点の結果を比較し、現在、学年や教科で取り組んでいることの現状分析と改善策を考えた。また、考えた内容は、業績評価や学校評価自己評価などに反映できるようにした。



2 資質・能力の共有化へ向けた取組について

(1) 校内での資質・能力の揭示

(2) キャリア教育アンケート結果の交流 (右写真)

キャリア教育アンケートの結果をもとに、分析を行った。その際、キャリア・パスポートにも分析した内容を記録に残すようにした。

(3) 手引きの内容をもとに、新しく来た先生にも、企業連携シートを活用しながら、連携するよう促した。

(4) 研究授業の中の指導案の中で、資質・能力と関連が図れる単元については、ルーブリックを作成した。

3 企業等による出前授業について

教科	学年	連携企業	実施時期	実施単元	内容 (概要で OK)
社	2	鞆の浦歴史民俗博物館	5月	幕藩体制の成立	朝鮮通信使と江戸時代の福山
国	3	パーソルキャリア	7月	「聞く」こと	「聞く」作業のポイント
総	3	カンコー	7月	進路探究	面接時のマナーについて
社	2	自衛隊	7月	世界と比べた日本	防災について
総	1	カンコー学生服	7月	職場体験	マナー講座
総	1	社会保険労務士	7月	職場体験	職業意識と働くルール
社	1	府中市民俗博物館	9月	古代の日本	備後国府と奈良時代の生活
総	3	英数学館	10月	進路探究	よりよい自己表現の技法
体	3	福山シティ FC	12月	サッカー (球技)	ドリブル・パスの実技指導
社	3	新市ライオンズクラブ	12月	社会保障	税金の種類と仕組み

保健	全校	新市ライオンズクラブ	12月	薬物について	薬物乱用防止について
美	2	積水ハウス	1月	投影図	部屋の間取りづくりと建築の仕事と美術の関わり
理	2	中国電力	1月	電気	発電やエネルギーについて
保健	1・2	岡山大学	2月	性教育	性感染症予防について
社	1	広島県立歴史民俗博物館	3月	中世の日本	室町時代の福山と草戸千軒

4 学校独自の取組について

- (1) 2学年総合的な学習の時間に、地元企業との企業探究学習を実施。インターン先の企業からミッション（探究課題）をもらい、グループで協議・検討した。夏季には工場見学・体験も実施。
【連携企業】 寺岡記念病院/カイハラ/コーコス信岡/ギフトガーデン進吾/タカノブ食品
HITOTOITO /ユーセイ建設/オガワエコノス
- (2) 戸手高校と連携し、1・2年生を対象にした、高校についての進路学習や座談会を実施。
- (3) 職場体験学習。企業による面接体験を実施。企業による面接体験については、今年度は1回の実施。

5 1年間の成果について

- (1) 1年間を通じ、どの資質・能力も2.0ポイント以上向上している。昨年度までの取組を手引きの活用や教科会・学年会の競技の中で引き継ぐことが出来ている。

R6年キャリアアンケート	チャレンジ&チェンジする力			自己理解力			自己表現力		
	4・5月	11・12月	増減	4・5月	11・12月	増減	4・5月	11・12月	増減
中1	83.5%	84.4%	0.9%	85.2%	82.3%	-2.9%	77.5%	80.0%	2.5%
中2	83.4%	88.9%	5.5%	83.5%	86.0%	2.5%	78.1%	85.2%	7.1%
中3	81.1%	84.8%	3.7%	76.1%	84.5%	8.4%	80.2%	84.6%	4.4%
中学生	82.7%	86.0%	3.4%	81.6%	84.3%	2.7%	78.6%	83.3%	4.7%

- (2) 出前授業について、新規の開拓が4件あった。出前授業連携シートに連携の記録を残し、次年度に活用することができた。
- (3) 職員研修の中で、業績評価や評価配分表と関連を深めることができるようなワークシートを作成することで、研修内容を自分ごととして捉えることができるようにできた。特に、学年の取組として、これまでやってきた「当たり前」を変え、学年の実態に即した取組を協議・実践できた。

6 1年間の課題について

- (1) 実践の手引きの活用場を増やす。また、キャリア教育担当者だけでなく、学年や教科で資質・能力の向上に向けた取組を協議・実践できる環境や体制を作る。
- (2) キャリア・パスポートについて更なる簡素化や活用事例を作る（面談や成績への活用以外にも）
- (3) CS（コミュニティー・スクール）の活動の内容や人材バンクをもっと活用した、出前授業や資質・能力の向上へ向けた取組を仕組む。
- (4) 総合的な学習の時間の活動内容の見直しを図り、より「探究的」な学習プログラムの中で、資質・能力の向上を図る。*特に2年生の後半の総合（1～3月）。前半の総合（4～6月）

7 次年度の校区でのより良いキャリア教育へ向けて（5・6を踏まえた改善案・疑問・要望）

現在の資質・能力を使い始めて、4年になります。本来であれば資質・能力の項目内容と見直しは毎年やっていくものだと思います。CSの活動の中で、今後検討する体制を作る必要があると思います。

R6年キャリア教育の取組報告書

(福山市立網引) 小学校 記載者 (植木 穂乃花)

1 キャリア教育に関わる研修について

4月 職員研修

新しく本校に来た職員が多くいたため、キャリア教育の意義や年間を通しての取組の確認

8月 職員研修

年間としての出前授業・CSの取組を確認し、どの企業や地域と連携するかを確認

12月 職員研修

今年度の各学年のキャリア教育の取組を出前授業実践報告書に記載してもらい、来年度連携を継続する企業・地域について吟味

2 資質・能力の共有化へ向けた取組について

各学期で学校としての目標の設定

本校では、児童が意欲をもって学期活動に取り組むために、1学期は「チャレンジ大作戦」、2学期は「もっとチャレンジ大作戦」という活動を行った。各学級でも、そのことから「さいごまで諦めない」などの目標を立てた。目標を学級のドアに掲示したことにより、児童がお互いに声を掛け合う様子なども見られた。

3 企業等による出前授業について

教科	学年	連携企業	実施時期	実施単元	内容（概要でOK）
生	1	食育推進員	11月	たねやみになった ね	さつまいもの調理実習
国	2	FMふくやま	1月	ことばを楽しも う	上手に音読する方法を教えて もらう。
総	3	ばらボランティア	9月	ばらの歴史を調べて、 活動から学んだことを まとめよう	ばらを咲かせるための、除 草、剪定、追肥体験
社	4	備後緋音頭をつなぐ 会	10月	きょう土の伝 統・文化と先人 たち	備後緋の歴史について学び、 材料である綿の木を実際に見 た。
社	5	福島中央テレビ	12月	情報産業とわた したちの暮らし	放送局での仕事や番組の作ら れ方の説明を聞いた。
総	6	吉備津神社	1月	自己の成長を振り返 り、みんなのためにで きることを考えよう	吉備津神社の歴史、人々の願 いを学ぶ。

4 学校独自の取組について

今年度もわくわく学習を全校児童で週末課題として取り組んだ。毎週ノートもしくは作品で頑張っているものを「網引小 NEWS」として保護者・児童に共有した。教員もノート課題にコメントを書いて励ましたり、クラスの中で鑑賞会を開いたりするなど継続して取り組めるよう声掛けを行った。また、月末には「わくわく学習発表会」をオンラインで行い、自分の頑張ったわくわく学習を他者にアピール・表現する機会を設けた。

5 1年間の成果について

全校集会等で3つの資質能力のうち「チャレンジ&チェンジ」に着目して子ども達に声掛けをし続けたことで、学習面に限らず生活面でも新たなことにチャレンジする様子が見られた。これはわくわく学習にも表れており、毎週のノートや作品の提出率がかなり上がった。さらに内容の質についても同じで、一人一人が興味のあることを追求するような調べ方ができる児童が増えている。

6 1年間の課題について

「チャレンジ&チェンジ」に着目して活動を行ってきたが、キャリアアンケートでは全学年数値が上がったわけではなかった。わくわく学習を中心にキャリア教育に取り組んできたが、授業や学級経営の中でキャリアを軸に取り組むことはできなかったためだと考えられる。

7 次年度の校区でのより良いキャリア教育へ向けて

出前授業というと「企業」と連携することが多いが、「地域」との連携も子どものより良い学びにつながっている。新市中央中学校区で取り組み始めたコミュニティースクールという大きな枠組みの中で、キャリアの視点を生かした地域（企業）連携を大切にしていきたい。年度初めの段階でキャリア教育の意義や目的を全教職員で共有し、取り組んでいきたい。

R6年キャリア教育の取組報告書

(常金丸) 小学校 記載者 (三好 利加)

- 1 キャリア教育に関わる研修について (校内の職員や保護者に向けての研修内容を記載)
4月に校内研修でこれまでのキャリア教育の取組や今年度の取組みについて意識統一をした。

2 資質・能力の共有化へ向けた取組について

- ・ キャッチフレーズを使ったわかりやすい言葉で、資質・能力を共有化した。(各学年の資質・能力の学級掲示、カード活用)
- ・ 5月のアンケート結果を分析し、目標を決め、取組んだ。
- ・ キャリア・ログを使って1年間の振り返りをし、自分の成長に気付かせる。

3 企業等による出前授業について (適宜行は増やしてください)

教科	学年	連携企業	実施時期	実施単元	内容 (概要で OK)
学活	1	(株) ダスキン	11月	そうじについて学ぼう	掃除の必要性の講話、ほうき・雑巾の使い方の実技
生活	2	JA 駅家センター	11月	花や野菜の大きくなる秘密	大根の育て方、新鮮さの見分け方、おいしい食べ方
総合	3	カイハラ (株)	10月	常金丸、発見	はたらく人
社会	3	消防署	9月	火事からくらしを守る	消防訓練の見学
社会	4	カイハラ (株)	12月	特色ある地いきと人々のくらし	備後紺からデニムへ
総合	4	地域	6月～12月	つながろう常金丸	福祉体験
総合	5	カイハラ (株)	2月	自然豊かな常金丸	環境への取組
	5	地域	5月～10月	自然豊かな常金丸	米作り
総合	6	地域	5月～11月	ふるさと常金丸	菊づくり

4 学校独自の取組について (1～3で取り上げた内容以外の独自の取組があれば記入)

- ・ 3・4・5学年が総合的な学習の時間に視点を改めてカイハラ (株)に出前授業に来ていただき、3年間で学習したことを伝える予定。
- ・ 自立の学習で、自己分析シートを作り、自分の長所や短所を見つめて成長のために必要なことを考えたり、人との関わり方で大切にしたいことを考えたりした。

5 1年間の成果について

- ・5月にめざす資質・能力についてのアンケートから、低かった項目について常にキャッチフレーズを意識して取り組むことで、児童の変容が見られた。「めあてを明確にして」→「取組」→「振り返り」をセットにして取り組む中で、特に「自己理解力（自分の良さに気づく）」が向上した。
- ・カイハラ（株）の出前授業は昨年度からの積み上げがあるので、本年度の備後緋の学習の導入で、3年の時に学んだ染色体験のことを想起でき、学習に入りやすかった。2年間の出前授業を通して、地域に根ざす企業があることに誇りを感じる場となっている。
- ・地域の方ともコミュニケーションが取れ、地域の一員としてよりよく生活ができていることが理解できた。
- ・行事でキャリア教育の資質・能力を意識させ、振り返りをさせていったので、個々に自己肯定感は上がっていったと思う。
- ・自分達で作った菊を地域の方々に見てもらい、喜んでもらえたことで達成感があった。

6 1年間の課題について

- ・4月から1年間の見通しを持ち、企業や地域と連携し、計画的に実施していかなければならない。出前授業を実施する時期を考え、より効果的に生かすことが必要である。
- ・天候や気温によって活動が制限されることもあるが、地域の方ともっと体験的な活動ができれば良かった。
- ・自己表現力について、各学年「何をどこまで表現できれば良いか」というループリックがより明確になると、児童も指導者も取組みやすくなるのではないかと思う。
- ・菊を作る量、場所、道具などや講師の高齢化に課題が残る。

7 次年度の校区でのより良いキャリア教育へ向けて（5・6を踏まえた改善案・疑問・要望）

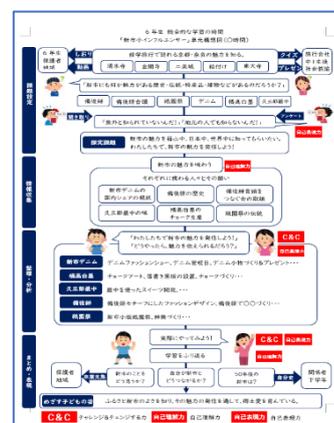
- ・他の学校との取組の交流ができると、中学校区で統一したキャリア教育ができるのではないか。
- ・特別活動のカリキュラムに、キャリア教育の資質・能力を説明し、アンケートをとる時間を年度初めに儲ける。
- ・出前授業を仕組む時期について、いつ実施するのが良いのか、計画する段階から企業と連携していく。

2024年度(令和6年度)キャリア教育の取組報告書

新市小学校 記載者 高山 由佳

1 キャリア教育に関わる研修

- ・ 年度始めにおける本校キャリア教育の経緯等についての概要説明及び共有
- ・ 生活科・総合的な学習の時間における地域資源を活用した単元構想図の作成
- ・ 初任者研修
- ・ 新市中央中校区資源バンク(SSB)一覧表の共有及び活用
- ・ 次年度に向けたカリキュラム・マップの更新(2月実施予定) 等



〔6年生単元構想図〕

2 資質・能力の共有化へ向けた取組

〔教職員との共有化〕

- ・ 学校評価自己評価表には、校区で育成する力やめざす子ども像の具体を明記し、その育成に向け、各教職員は業績評価を作成、評価、改善に取り組んでいる。
- ・ 研究主題に「生活・経験等と学びをつなぐ」と示し、生活・地域密着カリキュラムの編成を進めている。

〔児童・保護者との共有化〕

- ・ キャッチフレーズ「あいのみ」を教室に掲示している。
- ・ キャリアログをポートフォリオにファイルし、個人懇談で保護者と共有に取り組んだ。
- ・ 各行事では、資質・能力を意識した目標の設定と振り返りを行った。

3 企業等による出前授業

教科	学年	連携企業	実施時期	実施単元	内容
生活科	1・2	児玉卓之さん	4月	花や野菜と仲良し	野菜の育て方の指導
行事	全校	備後絃音頭 つなぐ会	5月	運動会練習	備後絃音頭の踊り指導
総合	5	甲斐利正さん	5~10月	新市町内のひと・もの・こと	田植えから収穫までの指導
総合	6	瀬尾孝司さん	5~12月	地域の特産	くわいづくりの指導
社会 総合	5・6年	民生委員	6・2月	民生委員Jr.	民成委員の役割や願いを劇等による呼びかけ
算数	3	藤本睦さん (測量士)	9月	長さ	実測した長さや機械で測った長さの比較による量感の育成支援
図工	5	野田正明さん (アーティスト)	9月	造形遊び	様々な用具を使用し、自由な表現と自己開放の授業の実施
総合	4	福祉を高める会	9月	あったかい優しい 町づくりのひみつⅡ	ヤングボランティアとして、車いす等の福祉体験サポート
図工	4	サラダ文教社	11月	ほってすって見つけて	彫刻刀の使い方や彫刻の仕方を指導

総合	5	老人会	12月	収穫祭へようこそ	収穫した稲わらを使ったしめ縄づくり体験のサポート
総合	6	ユウセイ建設	1・2月	しんいちFURUSATO自慢	けんか御輿(新市っ子Ver)の製作協力
		わらべの会	1月		備後絣アームカバーの縫製サポート
		社会福祉センター 児玉文男さん	12月		・新市の歴史等に係る講話 ・検定問題の確認
		橘高白墨	2月		検定問題の賞品提供

4 学校独自の取組

本年度、学校運営協議会にて運営委員から「新市町の4小学校の6年生が中学校1年生になった時、各校区のふるさと自慢をしてはどうか」という意見をいただいた。

それを踏まえ、6年生の総合的な学習において「しんいちFURUSATO自慢」として、次の取組を進めている。

○ 「備後絣 de アームカバー」

備後絣を生地にアームカバーを制作する。アームカバーは、新年度入学する1年生にプレゼントする予定。

○ 「けんか御輿新市っ子バージョン」

祇園祭のけんか御輿を子どもたちで2基製作する。製作した御輿は、次年度の運動会にてリレー等の団体競技で使用する予定。

○ 「新市知つとる検定」

新市にまつわる検定問題を作成し、全校で回答する。

上位入賞者(学級)には、橘高白墨のチョークなど、新市にまつわる景品をプレゼントする予定。



〔アームカバー制作の様子〕

5 1年間の成果(□)と課題(■)

□ 「課題解決に向けて、自分で考え、自分で取り組む」と回答した児童 89.7%

□ 地域の企業等と連携した生活科・総合的な学習の時間の単元を再構想した。その際、改めて、新市の資源を確認するとともに、探究的な学びとしての見直しを進めることができた。

□ 子どもたちが、ゲストティーチャーの講師の活動等に興味を持ち、将来の展望を持ち、視野を広げることができた。(野田正明氏による図工の授業など)

■ 新市町の資源に対する教職員の理解をより深める必要がある。併せて、資源と授業とを結び、コーディネートする経験や力量を高めることが重要となる。

■ 探究的な学びを実現していくためにも、児童の「～したい」を発とする授業づくりを大切に、探究の過程を何度も繰り返す単元構想を構築・更新していく必要がある。

6 次年度の校区でのより良いキャリア教育へ向けて

- ・単元の計画・実践・評価・改善のサイクルを継続し、地域や児童の実態に沿ったキャリア教育を推進する。
- ・新市町の地域資源への理解を深める研修を実施し、教職員の発想力を生かした単元構想に生かしていく。
- ・学校運営協議会にCS担当教諭が参加する。併せて、運営委員による、キャリア教育充実に向けた提言を伺い、実現化する。

2024 年度 (R6) キャリア教育の取組報告書

戸手小学校 山口 純栄

1 キャリア教育に関わる研修について

<保護者>

- ・年度当初の学級懇談会で、キャリア教育でつきたい力「資質能力」やキャリア教育の趣旨や計画を説明した。

<教職員>

- ・年度当初…キャリア教育の趣旨や概要、これまでの実践について全教職員で共有。
年間のキャリア教育の各学年の計画立案。
- ・夏季研修…1 学期取組のまとめと、今後の活動計画立案。
教職員研修にて第 1 回アンケート結果を分析後、児童と共有。
- ・冬季研修…2 学期までの取組のまとめと、今後の活動計画立案。
教職員研修にて第 2 回アンケート結果を分析後、児童と共有。
- ・随時…主任会や学年主任会で、進捗状況を確認。

2 資質・能力の共有化へ向けた取組について

キャッチフレーズやアンケート、キャリア・ログの活用、地域との連携 等を記載

- ・「とでっこ」(資質能力をキャッチフレーズ化) …キャッチフレーズを校内に掲示、児童達と教職員で共有、周知徹底している。各学校行事では、学年に応じたりフレクシオンシートで三つの資質能力について振り返る。生活科・総合的な学習の時間の単元終わりにおいても、同資質能力について振り返る。
- ・地域・企業との連携…地域・企業一覧表を基に、各学年出前授業を实践。出前授業に係わる企業・地域の方へ、付きたい資質能力・キャッチフレーズを事前に伝え、児童の姿を評価していただいている。
- ・保護者との共有…年度当初の学級懇談会でキャリア教育の趣旨や付きたい資質能力、キャッチフレーズ、実践計画等を伝え、共有した。
- ・キャリア・ログ…全学年作成し、資質能力(キャッチフレーズや各学年の目標)を表記したシートや各学校行事のリフレクシオンシートを綴じている。
- ・とでっこ成長ファイル…生活科や総合的な学習の時間の単元の振り返りや、制作物や作品等、キャリアの積み上げが見られるものを精選して綴じている。各学年、1 年間で 30 シートのファイルを 1 冊作っている。

3 企業等による出前授業について

教科	学年	連携企業	実施時期	実施単元	内容(概要で OK)

※各学年出前授業詳細については、下記(別紙「各学年報告書」)に添付。

※各学年報告書は、個人情報保護の観点から HP 掲載分には、連絡先・連携の留意事項を掲載していません。

4 学校独自の取組について（1～3で取り上げた内容以外の独自の取組があれば記入）

- ・「みるみるみせる」取組・・・学期に1回“チャレンジウィーク”を設定し、「授業の中で表現力を高めるための工夫がされているか。」を中心に互いの授業を見合い、事後参加者と授業者で対話をする取組を実施。
- ・がんばり発表会・・・夏休み、冬休みの間で頑張ったことを、クラス全員が様々な方法で発表をする。
- ・ICTを使った他校との授業交流・・・オンラインで市外の3校をつなぎ、各校の特色を交流したり、国語科授業について交流したりする、自己表現の場を設定した。
- ・聞き手を育てる・・・表現者を育てるために、まずは「聞き手」を育てている。反応しながら聞くことや、表現する人を支える声掛けをすることに全学級で取り組んでいる。

5 1年間の成果について

- ・一覧表に掲載している企業だけでなく、今年度新たに連携した企業もある。
- ・課題であった「自己表現力」の自己評価肯定的評価の数値が、7月87.3%、12月86%となり、初めて目標値の85%以上を達成できた。要因として、全教職員で付けたい資質能力を意識したことや、上記4にある全校での取組を全教職員で意識統一して実践したことと考える。
- ・聞き手を育てる取組において、安心して表現できる学習集団が育ちつつある。学びの土台となる学級が、安心・安全で、自分の居場所があり、自分を解放できる場所になっていることが、表現しやすさを生み出し、表現力の向上につながったと考える。
- ・教職員の入れ替わりがある中、今年度もキャリア教育に継続して取り組むことができている。

6 1年間の課題について

- ・「キャリア教育」の意味や言葉自体について、これまで児童と共有してなかった為、他校との交流で質問を受けた際、「キャリア教育」と自分たちの学習がつながっていなかったことが分かった。
- ・出前授業を実施するだけになっている場合がある。教科書での学びが社会のどこにつながっているのか、自分の将来の何とつながっているのかを実感する活動や学びになるよう、計画に修正を加える。また、探究学習の課程の中や、学びのストーリーの中に位置付ける必要がある。
- ・現在は、キャリア教育担当者が中心に推進しているが、部（校務分掌）に位置付け、組織的に継続できるシステムを構築する。

7 次年度の校区でのより良いキャリア教育へ向けて（5・6を踏まえた改善案・疑問・要望）

- ・毎年教職員の入れ替わりがあるが、これまでの積み上げをさらにブラッシュアップしたり、継続したりしながら、持続可能なキャリア教育を展開していく。

戸手小 キャリア教育報告 1年生①

2024年（令和6年）7月4日（木）	
連携企業名：中国新聞	
教科	国語
活動の概要	・新聞紙であそんだり、クイズをしたりする。
目標（目的）	・新聞に親しむ。
活動内容 または 活動の流れ	・新聞紙を長く折って、飛ばす。新聞じゃんけん。 ・新聞についての歴史、構成、予備知識クイズ。 ・一人一日分新聞紙をもらい、どこに写真があるかを探す。 ・新聞アートなどの紹介。 ・何も印刷していない新聞の紙をもらった。⇒各クラスで新聞アートに使った。
活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等	
	

戸手小 キャリア教育報告 1年生②

2024年（令和6年） 12月16日（月）	
連携企業名：民生委員	
教科	生活科
活動の概要	○昔遊びを知る。昔遊びを楽しむ。
目標（目的）	○昔から日本に伝承されてきた遊びについて、遊び道具を自分たちで作って工夫して遊んでいたことを知り、遊び道具を自分で作って遊ぶ体験をする。 ○地域の方から伝承遊びの道具の作り方や遊び方を教えていただくことで、地域の方とのつながりを作る。
活動内容 または 活動の流れ	・各コーナー（ゴム跳び・おはじき・ビー玉・メンコ・けん玉・お手玉・ヨーヨー・ぶんぶんごま・コマ回し・竹ぽっくり）で遊ぶ。 ・紙飛行機を折る・飛ばす。

戸手小 キャリア教育報告 1年生③

2024年（令和6年）11月20日（水）

連携企業名：明治乳業

教科

生活科

活動の概要

給食で飲んでいる牛乳は、どこからどのようにしてきているか。

目標
(目的)

自分達が毎日給食で飲んでいる牛乳は、どこからどのようにしてきているかをしり、食べ物を大切に感謝していただくことについて考える機会にする。

活動内容
または
活動の流れ

- ・スライドを使って、牛のお乳から牛乳はとれていることを学ぶ。・どんな経路を通過して牛乳が届くかを知る。
- ・牛の大きさの布と子どもの大きさを比べる。牛のお世話をする用具や食べ物の提示。牛の体の構造、等。

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等

・毎日飲んでいる牛乳について知り、大切に感謝して飲もうという確認ができた。



戸手小 キャリア教育報告 1年生④

2024年（令和6年）12月5日（木）

連携企業名：戸手保育所・とでみなみこども園

教科 生活科

活動の概要 秋のテーマパーク

目標（目的）
 ○来年度入学する児童のスタートカリキュラムのための保育所、こども園との連携。
 ○園児と、自分たちの作ったおもちゃと一緒に遊ぶ活動を通して、相手のことを想像したり伝え方を選んだりしながらかかわることの楽しさに気づき、進んで交流することができる。

**活動内容
または
活動の流れ**

- ・どんぐりごまコーナー
- ・どんぐりゆびサッカーコーナー
- ・めいろコーナー
- ・がっきであそぼうコーナー
- ・まつぼっくりボウリングコーナー
- ・はっぴのさかなつりコーナー
- ・どんぐりバスケットコーナー
- ・こうさくコーナー

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等

・（景品を作るなら）、園にビニール袋を持ってくるよう伝えておく。



戸手小 キャリア教育報告 2年生①

2024年(令和6年) 5月22日(水)～11月21日(木)	
連携企業名: 馬屋原俊明さん他地域の方	
教科	生活科
活動の概要	・野菜の植え方、育て方の指導
目標(目的)	・地域の方の力をお借りして野菜をすることで、地域の方との交流をもつとともに、地域の方への感謝の気持ちを育てる。
活動内容または活動の流れ	5月22日(水) ① 指導をしてくださる方の紹介 ②それぞれの野菜の植え方、育て方の指導 ③児童と一緒に野菜を植える。 6月～10月野 ①菜の水やり ②育った野菜の収穫③お礼の手紙作成 11月21日(木) 地域の方への感謝の会を開催

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等

5月、地域の方に、野菜の植え方や育て方の指導をしていただき、夏野菜とサツマイモの苗を植えた。苗は、地域の企業杉本商店さんで購入。



6月から、水やり・成長の観察を定期的に行った。今年は、暑い日が多く、校外のためなかなか行くことができなかったが、地域の方にも水やり、草刈等のご協力をいただき、植物の小さな成長に気付き、喜びを感じるとともに、地域の方への感謝の気持ちをもった。国語科「観察名人になろう」の学習と関連付け、観察の際には、目で見る、鼻で匂う、手で触るといった多様な方法を使うよう指導し、細かいところまでしっかりと観察をした。

サツマイモ のかんさつ ① まい目
名まえ(西岡なほ子)

六月五日(水曜日)晴れ
サツマイモのふえをかんさつしました。はじめて見ました。葉は緑色で、根は太くて長く伸びています。土の下にはサツマイモの塊根が育っています。観察のときは、目で見るだけでなく、手で触ると少し硬い感じがしました。

ピーマンの苗 のかんさつ ③ まい目
名まえ(さほろ 空)

ピーマンの大きさは、けしんがこぼんの大きさは、けしんがこぼんより大きいです。形は、ぼんぼんがこぼんより大きいです。におうとピーマンのにおいがあります。さわるとぬめぬめです。たたくとぼんぼんがこぼんより大きいです。



7月の夏野菜の収穫、10月のサツマイモの収穫の際には、地域の方や先生と一緒に、収穫の喜びを感じ、自分で育てた野菜を家庭や学校で味わった。子どもたちからは、「自分で育てた野菜は、今まで食べた野菜よりもおいしく感じた。」「ピーマンは苦手だったが、畑で育てたピーマンは食べられた。」等の反応があり、一緒に畑を手伝ってくださった地域の方への感謝の気持ちを感じていた。



11月には、地域の方への感謝の気持ちを伝える「感謝の会」を開催。土地を貸してくださった地主さん、苗植えや収穫を手伝ってくださった地域の方計6名の参加があり、子どもたちから、鍵盤ハーモニカ演奏と、感謝の手紙を贈った。地域の方からも、お礼の言葉をいただき、2年生の畑の手伝いだけでなく、マラソン大会や登下校の見守りもしてくださっていることを知り、地域の方の思いに触れると共に、地域の方への感謝の気持ちを深めた。

2024年（令和6年）10月22日（火）	
連携企業名：日本醤油協会	
教科	総合的な学習の時間
活動の概要	<p>○しょうゆの原料が大豆・小麦・塩であることを知り、どのように姿を変えてしょうゆになっていくのか、その加工方法について知る。</p> <p>○しょうゆの香りを嗅いだり、麹菌の観察をしたりする体験を通して、しょうゆのおいしさのひみつについて理解を深める。</p>
目標（目的）	○国語科の「すがたをかえる大豆」と関連させ、しょうゆになるまでに大豆がどのように変わっていくのかを、観察・味見などで体験的に学ぶ。
活動内容または活動の流れ	<ol style="list-style-type: none">① 醤油の香り体験（醤油をこがした香りから、醤油の成分について考える。）② 醤油の原料と作り方体験（原料や麹を触り、醤油になる過程を知る。）③ 醤油の諸味と作り方体験（諸味が時間とともに変化していく様子を見る。）④ 醤油づくりと微生物の働き体験（2～3か月後の諸味を観察し、発酵について知る。）⑤ 醤油の味見体験（いろいろな種類の醤油を試食し、香りや味を比べる。）
活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等 ・国語科「すがたをかえる大豆」の導入として実施した。大豆が醤油になるまでのすがたを実際に見ているため、児童は、教材文に書いてある内容と出前講座での経験を結び付け、具体的にイメージしながら教材文を読んでいくことができた。 ・大豆や麹など、醤油を作る上で必要な材料やそれらが醤油に変化していく過程を見ることができた。	
 	

戸手小 キャリア教育報告 3年生②

2024年（令和6年）11月20日（水）

連携企業名：カルビー株式会社

教 科	総合的な学習の時間
活動の概要	① おやつの量 ② おやつの時間 ③ パッケージの見方 ④ SDGs
目標 目的	○原料が加工されて商品ができるまでの過程とそれに関わる人の工夫や努力について知る。 ○おやつ必要性やパッケージ表示の見方について知ったことを活かして、日常生活をよりよいものにしようという思いをもつ。 ○国語科「すがたをかえる大豆」と関連して、じゃがいもがどのように姿を変えてポテトチップスに加工されるのか知る。 ○社会科「はたらく人とわたしたちの暮らし」と関連して、原料が加工されて商品になるまでに、はたらく人がどのような工夫や努力をしているかについて知る。 ○保健「けんこうな生活」と関連して、おやつ必要性やパッケージ表示の見方について学び、健康や食への関心を高める。
活動内容 または 活動の流れ	○ポテトチップスを例に、1日のおやつ目安量や食べる時間についてゲームを通して考える。 ○「ポテトチップスができるまで」という映像を視聴する。 ○パッケージ表示の見方について学び、お菓子を選ぶ時、どこを確かめたらいいのを知る。 ○学んだ知識を日常生活に生かすゲームやワークを行う。

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等

- 全国展開をしている Calbee は、広島県廿日市市が創業であるということに関心をもっていった。
- 実際に適切なおやつ量を量ったり、いつ食べたらいいのか考えたりした。
- 創業者である松尾さんは、『誰かがやるだろう』ではなく、『自分たちに何が出来るか』という思いをもって始めたということを知り、児童は働く人の思いや願いを考えていた。
- 原料のパーム油が環境に良いという話から、自分にできることは何かを考えることやそれを実行し続けていくことの大切さに気付くことができた。



戸手小 キャリア教育報告 4年生①

2024年（令和6年）10月23日（水）

連携企業名：株式会社 エフピコ

教科 総合的な学習の時間 & 社会科

活動の概要

目標
(目的)

- 企業が取り組むリサイクルについて知る。
- 環境のために、自分たちにできることを考える。

活動内容
または
活動の流れ

- ① 会社の取組の紹介
- ② 食品トレーの分別の仕方を学ぶ
- ③ 会社の今後の展望
- ④ 質疑応答タイム
- ⑤ 食品トレーを実際に分別する。

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等



戸手小 キャリア教育報告 4年生②

2024年（令和6年） 11月 20日（水）	
連携企業名：オガワエコノス株式会社	
教科	総合的学習の時間・社会科
活動の概要	ハードディスクの分解 ワークシートを使って授業 どちら言うと、企業のできるリサイクル
目標 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 企業が取り組むリサイクルについて知る。 ○ 環境のために、自分たちにできることを考える。
活動内容 または 活動の流れ	<p>事前学習として、会社のHPを見て、どんな会社なのかしておくことはよかった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ハードディスクの分解 ○ リサイクルにはお金と人の手がかかることがわかる授業 ○ 企業ができるSDGsについて ○ 自分のできる標語の作成 <p>☆若い人の育成のために若い人が来られ、入社した理由や環境問題に対する考えや思いを聞くことが出来た</p>

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等



戸手小 キャリア教育報告 4年生③

2024年（令和6年） 5月 29日（水）	
連携企業名：株式会社 花王 「 サントリー 」(水育)	
教科	社会科 総合的な学習の時間
活動内容 または 活動の流れ	<p><u>事前</u></p> <p>① 自分の生活と水の結び付きを振り返る。 ② 水の循環について知る。(ゲーム)</p> <p><u>オンライン授業</u></p> <p>③ 企業の取組の紹介 ④ 自分達のもとに、きれいな水が届けられるまで ⑤ 自然と水の関わり ⑥ 自分達の生活を振り返って、今後の取組</p> <p><u>事後</u></p> <p>⑦ オンラインサイトにログインしての、水に関するゲーム等</p>

戸手小 キャリア教育報告 4年生④

2024年（令和6年） 12月 2日（月）	
連携企業名：広島県危機管理みんなで減災推進課・福山市危機管理室	
教科	社会科・国語科
活動の概要	広島県と福山市の自然災害の現状。 避難持ち出しバックの必要性
目標 (目的)	国語科「もしものときにそなえよう」と、社会科「自然災害からくらしを守る」の単元を、その時期に持って行き、実際に話を聞いて、何ができるかを考えさせ、文章にまとめた。
活動内容 または 活動の流れ	<ul style="list-style-type: none"> ○広島県では、風水害が日本一多い事を知る。 ○福山で起きた自然災害について ○みんなで減災 避難訓練について ○マイタイムライン。ハザードマップの見方・作り方 ○家に備えておくもの（水・トイレ・食料） ○避難持ち出し袋の体験
活動内容の実際・ 活動の写真 子どものリフレクション 指導者のリフレクション 等	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>

戸手小 キャリア教育報告 4年生⑤

2024年（令和6年） 1学期末	
連携企業名：花王 株式会社 「ロリエ」	
教科	体育科（保健）
目標 （目的）	○自分の体について、体の成長について知る。
活動内容 または 活動の流れ	①ワークシートを使っでの授業 ②動画を使っでの授業 ・大人になるとは（思春期と体の成長） ・生理（月経）とは

戸手小 キャリア教育報告 4年生⑥

2024年（令和6年） 7月頃	
連携企業名：朝日新聞社	
連絡先：（ 朝日新聞社 保手浜稔 様 ）	
教科	国語科 総合的な学習
目標 （目的）	○新聞の作り方、記事の書き方を知る。（作る側の視点） ○新聞の読み方を知る。（読む側の視点）
活動内容 または 活動の流れ	①新聞の読み方、特徴（見出し、小見出し、リード文、本文）を知る。 ・忙しい時には見出しから選んで読む。など ②要約文と感想文の違い（『ももたろう』の話から） ③運動会の記事を書く。

戸手小 キャリア教育報告 5年生①

2024年（令和6年） 6月 28日 （金）

連携企業名：広島県庁みんなで減災推進課、総務課 危機管理防災課

教科

学活（参観日）

活動の概要

災害について知る。
災害が起こった場合にどうするのかを家族と考える。

目標
（目的）

災害について知り、災害が起きたときにどのようにするべきかを家族の人と一緒に考える。

活動内容
または
活動の流れ

事前に地域のハザードマップを確認しておく。

- 1、災害についてのスライドを見て、災害について知る。
- 2、プリントを使いながら、災害が起きた場合にどのように行動するのか考える。

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等



災害が起きたときでも家族に会えるように、避難する場所を決めることができてよかったです。

おじいちゃん、おばあちゃんと一緒に逃げるためには、レベル3のときに避難しないといけないと分かりました。

戸手小 キャリア教育報告 5年生②

2024年（令和6年） 6月 14日 （金）	
連携企業名：福祉を高める会、社会福祉協議会、民生委員	
教科	総合的な学習の時間
活動の概要	民生委員の活動を知る 地域にどんな人がいるのかを知る。 高齢者、障がい者の疑似体験をする。
目標（目的）	一人一人が自ら行動できるよう意識づける 助け合いが自然とできることで家族や社会の一員としての自覚を高める ボランティアと仕事の違いを理解する
活動内容 または 活動の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1、民生委員の活動を知る。 2、グループに分かれて疑似体験をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者体験 ・アイマスク体験 ・車いす体験 3、感想などを交流する。 4、ボランティアについて考える。
活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等	
<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>何も見えなかったので、歩くのがこわかったけど、となりで「右に2歩歩くよ。」「止まってね。」など優しく教えてくれて安心して進むことができました。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;">  </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-bottom: 10px;">  </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px;"> <p>身体が重くて関節が曲がりにくかったり、目が見えにくかったりすると、階段を上るのが大変だと分かりました。もし、お年寄りの方が困っていたら、声をかけて助けようと思いました。</p> </div>

戸手小 キャリア教育報告 5年生③

2024年（令和6年） 12月 13日 （ 金 ）	
連携企業名：民生児童委員	
教科	総合的な学習の時間
活動の概要	民生児童委員の活動を知る。
目標（目的）	地域の中で自分にできることを考え、実行することで住みよい町づくりにむけて意識を高める。
活動内容 または 活動の流れ	A 子育てサロンクリスマス会（子育てサロンの活動体験） B 一人暮らしのお年寄りの見守り活動（民生児童委員の活動体験） →活動の交流と振り返り
活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等	
	
	
	
	

戸手小 キャリア教育報告 5年生④

2024年（令和6年） 9月 27日（金）	
連携企業名：バンダイホビーセンター「ガンプラアカデミア」	
教科	社会科
活動の概要	プラモデルができるまでの工程を通して、工業やSDGsについて学ぶ。
目標（目的）	プラモデルを題材に工場における製造工程や技術の発展を理解する。 工業生産に関わる人々の努力や仕事に対する意識を知る。 ものづくりの未来について課題やその解決策について考えを持つことができる。
活動内容 または 活動の流れ	①プラモデルの組み立て体験 ②プラモデル工場のはたらきを知る。（動画） ③SDGsの取り組みや未来の工業生産について考える。

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等

ガンダムを作ってみて、どのように細かい部品を作っているのか気になりました。動画を見て、つくる工程や工夫について知ることができました。



戸手小 キャリア教育報告 5年生⑤

2024年（令和6年） 10月 23日 （水）	
連携企業名：中国地方整備局港湾計画課	
教科	社会科
活動の概要	貿易にとって重要な役割を担う港のはたらきについて知る。
目標（目的）	福山の港のはたらきを通して、福山市の貿易について理解する。
活動内容 または 活動の流れ	①日本の貿易の特徴を知る。（スライド） ②貿易における港の役割を知る。 ③福山市の貿易の特徴を知る。 ④振り返り
活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等	
	<p>授業で勉強した貿易について詳しく知ることができました。福山の港についてはじめて知ることができました。</p>
<p>実際に港に関係のあるところで仕事をしておられる人の話を聞いて、僕たちの近くにもこんな仕事があるのだと知る</p>	

2024年（令和6年）10月21日（月）	
連携企業名：日清食品	
教科	社会科
活動の概要	チキンラーメンに込められた様々な工夫を知る。 チキンラーメン工場の様子から工業生産に関わる人々の工夫や努力を知る。
目標（目的）	工業生産に関わる人の工夫や努力を知る。
活動内容 または 活動の流れ	①クイズを通して、インスタントラーメンについて知る。（スライド） ②チキンラーメンの歴史や工夫について知る。（動画） ③工場の動画を見て、生産工場の工程や工夫、思いを知る。 ④振り返りをする。 ⑤チキンラーメンを食べる。（持って帰る）

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等



食べたことのあるチキンラーメンについて分かりやすく、詳しく知ることができました。工業は、車や物のことだと思っていたけど、食品に関することも工業だと分かりました。

戸手小 キャリア教育報告 5年生⑦

2024年（令和6年） 10月 15日 （火）

連携企業名：文化力を繋ぐ会

教科 図画工作科

活動の概要

地元出身のアーティストをお招きして、絵画制作を通して個々が持っている「秘めたる内面」を表現しながら新たな自分を見だし、未来に向かって「夢」や「希望」を描き、一步を踏み出す力を育む。

目標 (目的)

自分の内面を自由に表現しよう。

活動内容 または 活動の流れ

- ①講師紹介（野田正明先生）
- ②絵画指導・制作
- ③講評
- ④自分の作品に題名を付ける。
- ⑤野田先生の作品鑑賞（後日）

活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等



はじめてこんなに自由に絵を描いて、とても楽しかったです。野田先生に最後にいいところを褒めてもらえてうれしかったので、私も自分や友達の良いところを見つけられるようにしたいです。



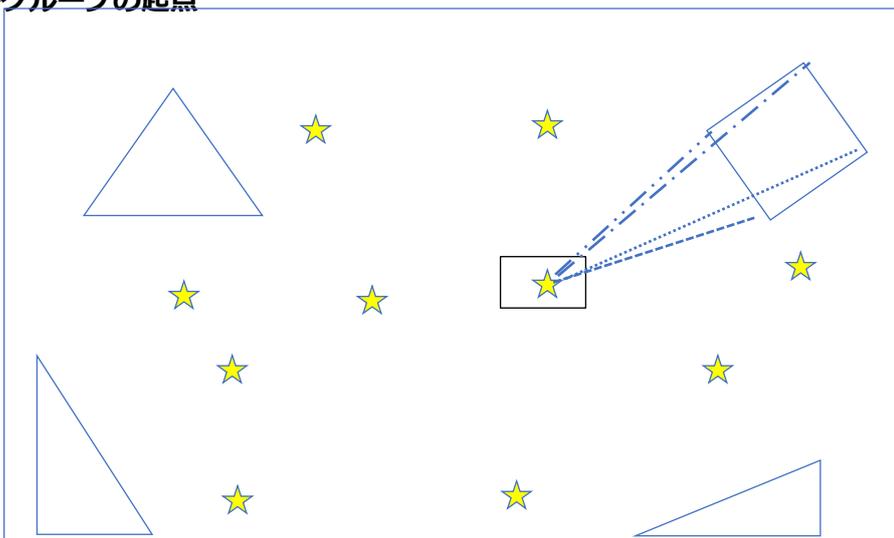
僕たちの地元に世界で活躍している人がいると知って驚きました。僕もがんばれば野田先生のように活躍できるのだと勇気が湧きました。



戸手小 キャリア教育報告 6年生①

2024年（令和6年） 7月12日（金） 9月27日（金）	
連携企業名：管理部教育総務課 中部ブロック育苗担当	
教科	総合的な学習の時間
活動の概要	バラの剪定 バラについての講義
目標 （目的）	バラの剪定について知る。バラが福山のシンボルとなった経緯を知る。
活動内容 または 活動の流れ	バラの剪定（7月・9月） バラについての講義（9月）
	

戸手小 キャリア教育報告 6年生②

2025年（令和7年）1月23日（木）	
連携企業名：民生児童委員	
教科	算数科
活動の概要	実際の図形から縮図を作成する。
目標 (目的)	算数科で学習したこと縮図について、生活の中でどのように使われたいのか、どう生かすことができるのかについて体験を通して知る。
活動内容 または 活動の流れ	<p>図形の縮図を作成する。</p> <p>準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育館に4～5つの不定形な図形をビニルテープで作っておく。(教師) ・1グループ3～4人（10グループ） <p>流れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・藤本さんによる、縮図の書き方の説明。 ・実際に白紙の用紙に縮図を作成する。 <p>各グループ★の地点にA3用紙を貼り、起点を書き込む。</p> <p>★地点から図形の頂点の距離を測る。</p> <p>100分の1の縮図をA3用紙に書き込む。</p>
<p>活動内容の実際・活動の写真・子どものリフレクション・指導者のリフレクション 等</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 60%;"> <p>★は各グループの起点</p>  </div> <div style="width: 35%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> 巻き尺 養生テープ A3 白紙用紙 A4 計算用紙 ものさし ホワイトボード マーカー マイク <p>※事前に概要を見 童に伝えておく。</p> </div> </div>	